

信大整形の後期研修説明 加藤博之



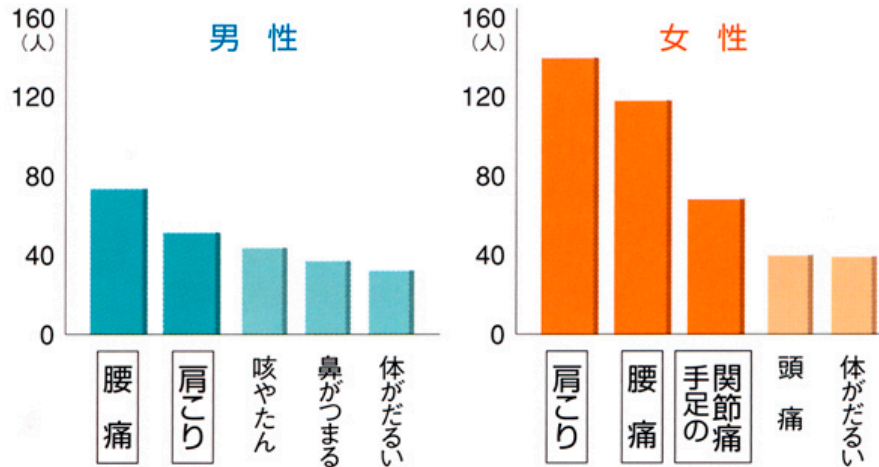
加藤博之教授(前列中央、上肢)、内山茂晴准教授(前列左から3番目、上肢)
吉村康夫講師(前列右から3番目、リハ、骨軟部腫瘍)
高橋淳講師(前列右から2番目、脊椎)、天正助教(前列左から2番目、下肢)
林統括医長(前列左端、上肢)

**HPは毎月更新。研修、診療、研究に関する情報を
掲載しておりますので、是非ご覧ください**

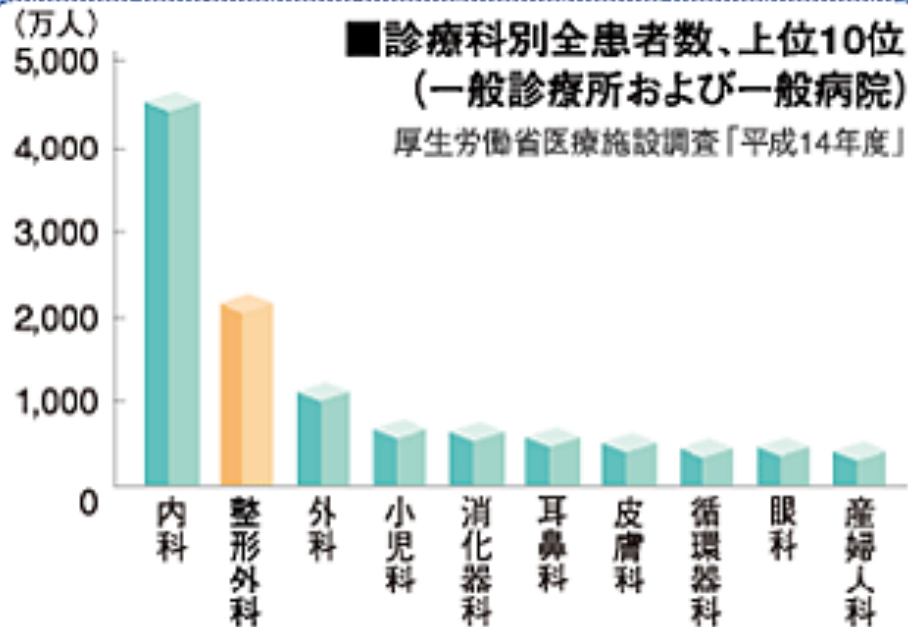
なぜ整形が1:圧倒的医療ニーズ

●自覚症状の人口1,000人あたりの割合

(厚生労働省／平成19年国民生活基礎調査の概況)



超高齢化社会で腰痛、関節痛、肩・頸椎疾患は激増し、これらは、国民の愁訴の第1～3位を占めます。しかし長野県の整形外科専門医師数は10万人あたり、11.4人で全国平均15.2人の2/3です。整形外科は運動器疾患の内科治療（骨粗鬆症、RA、OAなどの薬物治療、リハビリ指導、日常生活指導、捻挫、肩こり、腰痛）も行いますので外来診療患者が多い診療科です。



信大病院(2013年度) 整形外科患者数

外来患者数

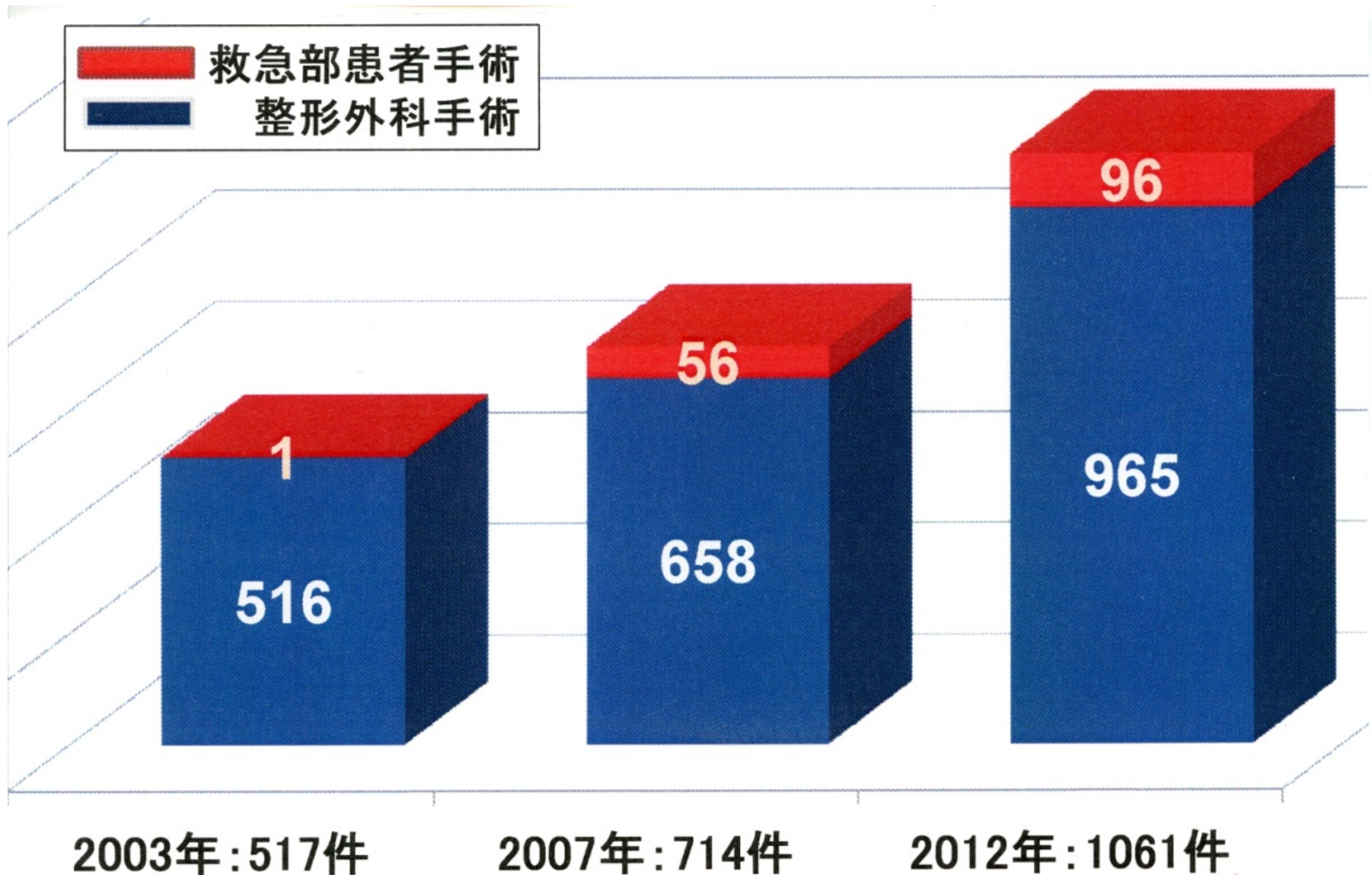
1. 整形外科 45, 345
2. 産科婦人科 29, 202
3. 消化器内科 25, 310
4. 循環器内科 20, 616

入院患者数

1. 産科婦人科 21, 760
2. 整形外科 18, 491
3. 消化器外科 17, 696
4. 呼吸器内科 13, 023

(人)

信大病院整形外科の手術数の変化



信州における整形外科医の要望

整形外科医数(人口10万人あたり)

全国平均 15.2人
長野県 11.4人

【表3】必要医師数調査(単位:人) (必要医師数上位の診療科)

診療科	内科	整形外科	産婦人科	外科	麻酔科
平成24年	94.0	44.0	37.0	30.0	21.0
平成22年	76.9	51.2	24.2	24.9	24.5
増減	17.1	△7.2	12.8	5.1	△3.5

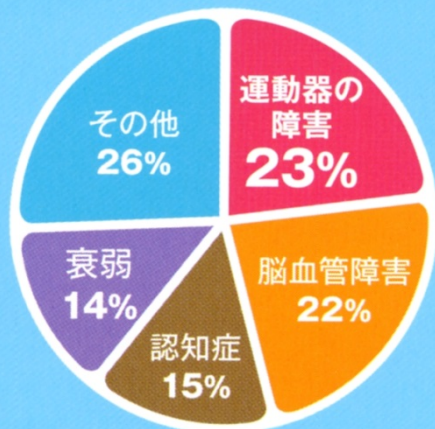
(厚生労働省 平成22年「必要医師数実態調査」、平成24年医療推進課調査)

なぜ整形か2:健康寿命延伸に最も貢献

日本人の平均寿命と健康寿命



■ 要支援・要介護になる
要因の第一位は運動器の障害



骨折・転倒、関節疾患、脊髄損傷など運動器の障害が要支援・要介護のトップの要因です。

平成22年厚生労働省 国民生活基礎調査より

健康寿命を損なう主な運動器疾患

- 変形性関節症
- 骨粗鬆症
- 運動器不安定症
- 腰部脊柱管狭窄症
- 大腿骨頸部骨折

なぜ整形か3: 将来的にもニーズは維持

- ・医学部は**1298**名の定員増
- ・人口は減少し続け**2040**年に**1億**人以下
- ・長野県は2割以上の病床削減(朝日新聞6月16日)
- ・総合診療内科医師数増(日本専門医制度)(県奨学金制度)

⇒ **医師1人あたりのニーズは減少するが、
整形外科専門医の需要は維持される**

県や特定の病院から奨学金を貸与されている研修医でも
整形外科希望の場合は専門医取得は可能です。
その後の研修において県や貸与先病院との交渉を
支援します。

では、なぜ信大整形か1：バランスの取れた研修体制

まず部位別の専門に属する
(4つの疾患班グループ)

- 脊椎脊髄
- 下肢(股～足指)
- 上肢(肩～手指)
- 骨軟部腫瘍

疾患別の専門にも所属する

- ✓関節リウマチ(中村助教、篠ノ井)
- ✓スポーツ(相澤、丸の内)
- ✓骨粗鬆症グループ
- ✓小児整形(こども病院)
- ✓リハビリテーション(大学病院)
- ✓外傷(救急部、相澤、長野市民)

後期研修の後半では原則として4つの診療班のどこかに入って研修しますが、各自の自由で、骨粗鬆、リハビリ、リウマチ、スポーツ、骨粗鬆など横断グループでの診療、研究も可能です

上肢班



加藤博之教授: 先天異常、野球肘、マイクロ

内山准教授: 腱損傷、末梢神経、手関節、関節鏡、骨粗鬆

林正徳助教: 手指外傷、腱細胞培養研究

植村医員(大学院生): 肩、上肢外傷、腱細胞培養研究

小松医員(大学院生): 手肘の外科、サルコペニア研究

岩川医員(大学院生): 手肘の外科、肘臨床研究、腱細胞研究

下肢班



天正助教：膝スポーツ（ACL・PCL再建）、膝関節手術（人工関節、関節温存）

下平助教：股関節手術（人工関節、関節温存）、足の外科（足趾変形）

高梨医員：下肢関節手術（人工関節、外傷）

赤岡医員：下肢関節手術（人工関節、外傷）

脊柱班



- 高橋講師：側弯症、小児脊椎、上位頸椎
倉石助教：成人脊柱変形、脊椎変性疾患
清水助教：脊椎内視鏡、脊椎変性疾患
池上助教：頸椎、骨粗鬆症、統計
二木助教：最小侵襲脊椎安定術(MIS_T)
上原医員：脊椎変性疾患、脊椎外傷
大場医員：脊椎変性疾患、脊椎外傷

腫瘍班



吉村講師：骨軟部腫瘍・リハビリテーション

青木(保健学科)准教授：骨軟部腫瘍・リハビリ・漫画

岡本助教：骨軟部腫瘍・基礎研究

鈴木医員：骨軟部腫瘍

高沢医員：骨軟部腫瘍

リウマチ班



中村助教：リウマチ診療、研究
加藤教授：リウマチ手指、肘の手術

若手・中堅女性整形外科医



酒井医師：整形一般、足の外科（新生病院常勤）
成田医師：足の外科（相澤病院非常勤）
軽辺医師：足の外科（安曇野赤十字非常勤）
畠中医師：脊椎外科志望（飯田市立常勤）
岩川医師：手の外科（信大病院常勤、大学院生）
Dr. Lee ：手の外科（Daegue, Korea）

では、なぜ信大整形か2：希望を配慮した研修体制

入局1年目信大整形で3か月ごと、15か月のローテ研修

例：上肢→下肢→脊椎→腫瘍→（診療班選択、こども、相澤病院など）

- ・4月から翌年の6月末まで
- ・最初の3か月は1年上に先輩がいる
- ・最後の3か月は1年下に後輩がいる

入局2年目 基幹関連病院（指導医2名以上）

（希望の3病院を提示し、その中から選ばれる）

- ・整形外科外傷・変性疾患の一般研修
- ・外傷手術の執刀（150件/年）

最初の2年間は屋根瓦方式の研修

では、なぜ信大整形か3：バランスの取れた研修体制

入局3～5年目

- ・引き続き関連病院で研修(希望3病院から)
- ・大学院に進学し研究
- ・大学での臨床班所属研修
- ・整形外科専門医取得

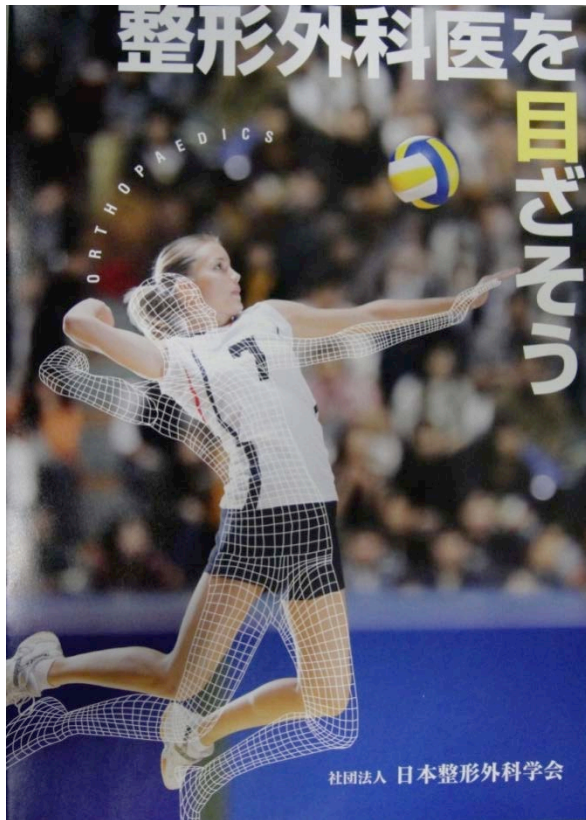
入局6～8年目

- ・学位取得
- ・スペシャリスト研修(膝、手、脊椎、リウマチ)
- ・国内外留学準備

入局9年目以降は本人の意志で就職先、研修先を相談

では、なぜ信大整形か4：専門医試験合格率日本1

整形外科 専門医への道



専門医試験受験には、4年間の幅広い整形研修が必須

①初期研修2年間

②後期研修

1) 信大整形外科で1年間研修
(上肢, 脊椎, 腫瘍, 下肢)

2) 関連病院で3年間研修
(小児整形、四肢外傷、毎年の
研修病院異動による幅広い
研修, 大学院への進学もあり)



専門医試験(当科の合格率: 100%)
過去9年間で37人受験し全員合格
全国平均 85%

なぜ信大整形か5:高い臨床・基礎研究レベル

過去5年の英文業績数_(HPより)

信州大学医学部の中でもトップレベルです

2010年 23編(基礎 5, 臨床18)

2011年 26編(基礎10, 臨床16)

2012年 23編(基礎13, 臨床10)

2013年 25編(基礎 2, 臨床23)

2014年 33編(基礎 6, 臨床27)



ではなぜ信大整形か6：バイオメディカル基礎研究チームがある

Walking Assist Cyborg project

信州大学 | 先端領域融合研究群
究極の近未来 体内埋め込み型
歩行アシストサイボーグ
プロジェクト
キックオフシンポジウム
7月16日 13:30~16:30 (木)
信州大学繊維学部
総合研究棟 7階 ミーティングルーム1

Program
1. 開会 信州大学 長 山田 浩人
2. 挨拶 信州大学 研究推進部長 山田 三男
3. 信州大学 工学部 工学部長 山田 三男
4. 信州大学 工学部 工学部長 山田 三男
5. 信州大学 工学部 工学部長 山田 三男
6. 信州大学 工学部 工学部長 山田 三男
7. 信州大学 工学部 工学部長 山田 三男
8. 信州大学 工学部 工学部長 山田 三男

世界初！
カーボンナノチューブの
医療応用研究
(写真は人工関節の
ソケット部)

骨の謎に迫る 骨の病気に挑む
日本骨代謝学会
The Japanese Society for Bone and Mineral Research

1st Author
"Change the future"

本人による論文の詳細な概説や
苦勞話を掲載！

世界初！
骨芽細胞分化において非古典経路のWnt5aは
Wnt/ β -cateninシグナルを促進することの発見！

骨芽細胞分化において非古典経路のWnt5aは
Wnt/ β -cateninシグナルを促進する

世界初！埋め込み型

なぜ信大整形か6：研修、スタッフに出身大学 による区別はありません

入局医師数 出身大学

2006年 6人：信州3、弘前、山口、佐賀
2007年 2人：信州2、北里
2008年 5人：信州1、秋田、香川、川崎医、高知
2009年 10人：信州5、群馬、東医、富山、山梨
2010年 3人：信州2、東海
2011年 4人：信州3 *、山形 *
2012年 8人：信州3、山形 *、自治、日大、獨協、島根
2013年 2人：信州2
2014年 7人：信州5、金沢、浜松
2015年 3人：信州2、日医大(写真右上)



10年間入局50人(*：女性3人)(信州大卒28人)
スタッフ：信大4、自治2、北大、群馬、滋賀、浜松、愛媛各1

ではなぜ信大整形か？：留学を積極的に支援

過去4年間の国内外留学・研修実績

信大整形外科では原則として希望すれば留学可能

国外

Thomas Jefferson University(米国) 整形外科：関節軟骨遺伝子解析・基礎研究

Anderson Orthopaedic Research Institute(米国)：臨床研修

Colorado Comprehensive Spine Institute(米国)：臨床研修

Mayo Clinic(米国)：腱の再生医療・基礎研究

Princess Alexandra Hospital(オーストラリア)：脊椎外科臨床研修

Oklahoma University(米国)：骨の分子生物学

産業総合研究所(大阪)：再生医療の手技習得、**iPS**細胞に関する研究

癌研究会附属有明病院(東京)：悪性骨軟部腫瘍の臨床研修

板橋中央病院(東京)：整形外科臨床研修

国内

獨協大学：脊椎外科臨床研修

NTT東日本札幌病院(北海道)：モーグルスキードクター研修

滋賀県立小児保健医療センター：小児整形外科臨床研修

群馬脊椎脊髄病センター：脊椎整形外科臨床研修

横浜西部病院臨床研修

Travelling Fellow

Hong-Kong

東アジア

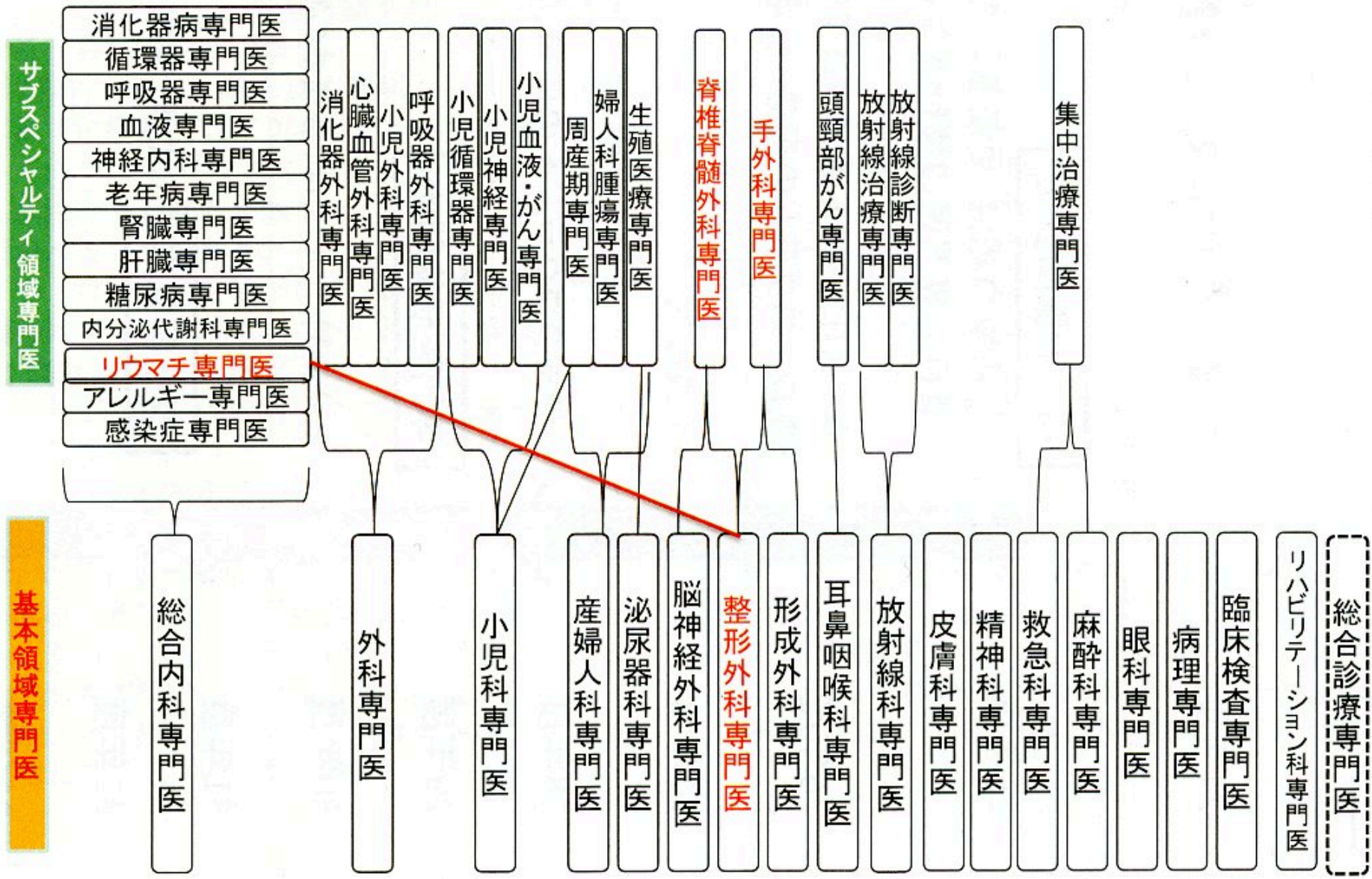
韓国

日本手外科学会推薦

日本脊椎脊髄病学会

韓国手外科学会

基本領域とサブスペシャリティ領域一覧表



整形外科専門研修プログラム案

後期研修期間4年間で下記の48単位研修が
専門医試験受験の必要条件

整形外科の新専門医制度の概要 1

脊椎	6	上肢・手	6
下肢	6	外傷	6
リウマチ	3	スポーツ	3
リハビリ	3	地域医療	3
小児	2	腫瘍	2
流動	8		

(1か月研修で1単位)

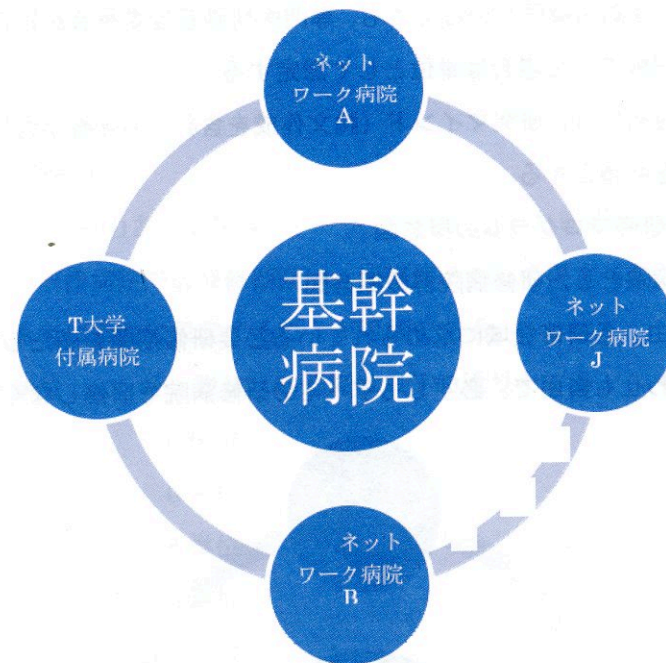
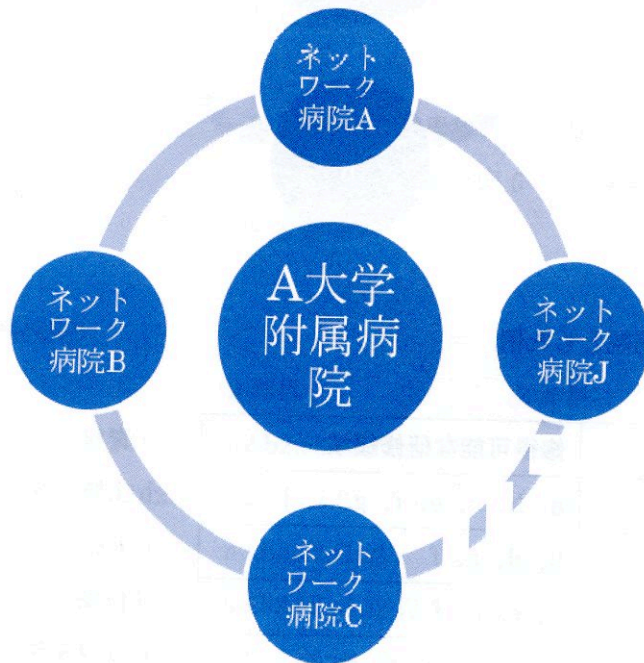
1年間で各領域最大6単位の研修可能

1名の指導医（専門医更新）が指導可能な研修医は3名

分野バランスの取れた信大整形の研修は有利！

整形外科専門研修プログラム概念図

整形外科の新専門医制度の概要2



大学病院を基幹病院

市中病院を基幹病院

(必ず大学病院を含むこと)

関連病院のレベルが高いほど整形の研修は有利！

ではなぜ信大整形か8：来るべき新専門医制度に対応した研修制度を整備済み

病院名 指導医師数領域分野

✓ 甲府貢川	3人	脊椎、下肢、上肢
✓ 東京板橋中央	3人	脊椎、下肢、上肢
✓ 東京新葛飾	3人	下肢
✓ 埼玉イムス三芳	2人	下肢、脊椎
✓ 北信	3人	上肢、外傷、地域
✓ 県立リハビリC	3人	脊椎、リハビリ
✓ 松代総合病院	6人	下肢、脊椎、スポーツ、リハビリ
✓ 長野市民病院	4人	上肢、脊椎、外傷、腫瘍
✓ 須坂病院	2人	外傷、下肢
✓ 厚生連篠ノ井	3人	下肢、脊椎、リウマチ、スポーツ
✓ 北安曇医療C	6人	肩、上肢、脊椎、外傷、リハビリ
✓ 上田医療C	2人	腫瘍、下肢、リウマチ
✓ 依田窪	3人	脊椎、下肢、外傷、地域医療
✓ こども	1人	小児、
✓ 丸の内	6人	上肢、下肢、脊椎、外傷、スポーツ
✓ 安曇赤十字	2人	脊椎、外傷
✓ 相澤病院	7人	脊椎、下肢、上肢、スポーツ
✓ 中信松本	3人	下肢、上肢、腫瘍
✓ 岡谷	1人	脊椎、上肢、下肢、リウマチ
✓ 諏訪赤十字	4人	下肢、上肢、脊椎、外傷
✓ 伊那中央	3人	脊椎、下肢、外傷
✓ 飯田市立	2人	脊椎、下肢、外傷

研修協力病院

北海道えにわ病院：脊椎、下肢

札幌社会保険病院：脊椎

茅ヶ崎脊椎脊髄病センター：脊椎

では、なぜ信大整形か9：地域のスポーツを支援



スピードスケートナショナルチーム
松本山雅FC(J2)
モーグル競技

などの地域密着スポーツや
国際レベルの冬季競技の
medical supportを行っています



なぜ信大整形１０：すぐれたチームワーク



なぜ信大整形 10 : すぐれたチームワーク



信州大学整形外科

後期研修合同説明会 2015

第1回 松本市

日時：9月30日(水) 18時～

会場：信州大学医学部附属病院 外来棟4F, 研修室4

第2回 長野市

日時：10月9日(金) 18時～

会場：長野JALシティーホテル <志賀>

講演（45分） -私の後期研修とキャリア形成-
卒後10年前後の医師数名

懇親会（60分） 今後の医師生活を若手研修医と語らい
整形外科に少しでも興味のある初期研修医の参加をお待ちしております。
参加頂ける先生は、下記までご連絡下さい。

主催：信州大学整形外科 0263-37-2659

担当：高梨誠司, 二木俊匡 seikei@shinshu-u.ac.jp

医局見学：是非見て行って下さい

若手が対応します。月曜日のみ、月火曜日の1泊2日

お問い合わせ：申し込み: seikei@shinshu-u.ac.jp まで

宿泊：こちらで用意いたします

月曜日

- ・ 7時30分～9時 術前カンファレンス（整形外科医全員）
- ・ 9時～12時 外来見学
- ・ 12時～13時 昼食（卒後3年目研修医と
- ・ 13時～15時 医局内案内（教授、天正助教、コーヒー）
- ・ 15時～17時 術後カンファレンスと回診（整形外科医全員）
- ・ 17時～18時 休憩
- ・ 18時～20時 医局カンファレンス
- ・ 20時～21時 医学英語抄読会（内山准教授）
- ・ 21時～22時 飲み会および医局説明（若手研修医と市内で）

火曜日

- ・ 7時10分～8時 抄読会
- ・ 8時30分～12時 手術（肩、肘、手指、四肢軟部腫瘍、骨腫瘍）
- ・ 午後 希望者は信大関連病院整形外科を紹介します

2015年11月には後期研修説明会をします（昨年医局での説明会）

